

第2学年技術・家庭科（家庭分野） 年間指導計画

1. 教科の目標

実践的・体験的な学習を通して、生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。

2. 評価の観点と内容

生活や技術への関心・意欲・態度	衣食住や家庭の生活について関心を持ち、家庭生活をよりよくするために知識と技術を進んで活用する。
生活を工夫し創造する能力	衣食住や家庭の生活について見直し、課題を見つけ、その解決を目指して家庭生活をよりよくするために工夫し、創造する。
生活の技能	生活の自立に必要な衣食住や家庭の生活に関する基礎的な技術を身につけている。
生活や技術についての知識・理解	家庭の基本的な機能について理解し、生活の自立に必要な衣食住や過程の生活に関する基礎的な知識を身につけている。

3. 年間計画

時期	時数	単元名（教材名）	主な学習内容	学習の目標	評価方法
前期	4	簡単な衣服の製作	・衣服の構成 ・簡単な衣服をつくる [実践]ハーフパンツの製作	・生活と衣服との関係を考えよう。 ・衣服作りの工程を知ろう。	発表 ノート 忘れ物 実習の様子 作品 用具の準備 授業態度
	5		[実践]ショートパンツの製作	・製作に必要な採寸箇所とその方法を知って、採寸をしよう。 ・自分に合った型紙を選択し、補正しよう。 ・製作する衣服に適した布、糸、付属材料を知ろう。	実習の様子 作品 用具の準備 提出物
	6			・製作に必要な用具や機械を適切に取り扱おう。 ・裁断方法を知り、手順を考えよう。 ・適切な型紙の配置・裁断をしよう。 ・布や縫う箇所に合わせた適切な縫い方や縫い代の始末をしよう。	
	7		衣服の大切さ	・布や縫う箇所に合わせた適切な縫い方や縫い代の始末をしよう。 ・能率的に作業ができるように縫い方の順序を工夫しよう。 ・自分で衣服をつくる学習を振り返り、これからの衣服生活について考えよう。	ノート 発表 忘れ物 授業態度 定期テスト
	9				
後期	10	わたしと家庭 ・家族と地域	・家族や家庭の基本的な機能、家族関係	・家庭の仕事に関心を持ち意欲的に話し合いをしよう。 ・積極的に家庭の仕事を実践しよう	発表 ノート 忘れ物 授業態度
	11		・家族や家庭の基本的な機能、家族関係 ・家庭生活と地域の人々 [レポート]家庭の仕事	・地域の人々に協力することの大切さを知ろう。	プリント 提出物
	12	日本食の調理の基本	・簡単な日常食の調理 [実践]小麦粉を使った料理	・能率的な仕事の進め方に関心を持とう。 ・調理や後片付けの役割分担を実践しよう。	発表 ノート 忘れ物 授業態度
	1		・簡単な日常食の調理 [実践]簡単な夕食	・能率的な仕事の進め方に関心を持とう。 ・調理や後片付けの役割分担を実践しよう。	プリント 実習の様子 持参物
	2	家庭生活と消費	・販売方法の特徴や消費者保護、物資・サービスの選択、購入、活用 [実践]トラブル解決のロールプレイング ・環境に配慮した消費生活	・商品(物資・サービス)の様々な販売方法に興味を示そう。 ・悪徳商法を知り、被害に合わないための対応方法に関心を持とう。 ・契約とクーリングオフの意味やクレジットの仕組みに関心を持ち、将来上手に利用できるにはどうしたらよいか意欲的に考えよう。 ・消費者として責任ある行動を考えよう。	発表 ノート 忘れ物 授業態度 プリント 提出物 定期テスト
3					